

北陸土木コンクリート製品技術協会との意見交換会を実施

北陸地方整備局は、令和5年8月1日(火) 新潟市内において、(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会と、土木用コンクリート二次製品の活用や今後の取り組みについて意見交換会を実施しました。

【議題】

- ①社会資本の整備・維持管理・更新に必要な事業費の確保について
- ②プレキャスト製品の積極活用について
- ③プレキャスト製品の品質審査制度について
- ④コンクリート業界の脱炭素社会に向けた取り組みについて
- ⑤建設業界における資材価格の高騰について
- ⑥物流の2024年問題について

【北陸地方整備局からの情報提供】

- ・北陸地方整備局の予算と主要事業
- ・建設業における担い手確保に向けた働き方改革
- ・建設現場の生産性向上
- ・PCa製品の活用の取り組み 他



(写真)意見交換の様子

【主な意見交換の内容】

- ・「北陸地方のプレキャストコンクリート製品活用事例」に収録された、評価指標及び配点案について、今後の運用方針を聞かせてほしい。⇒現在、実現場で検証中。最終的に設計要領に記載し、標準化を図りたい。
- ・令和4年度中に高炉スラグを使用した低炭素型コンクリート活用調査を実施し、北陸地方では、県外からの運搬、価格のUP等、普通セメントの代替運用には課題が多いと認識している。今後、脱炭素にどのような貢献ができるのか検討したい。
- ・セメント等の材料価格が段階的に上昇しているため、契約後の工事について単品スライドの運用をお願いしたい。
- ・トラックドライバーの時間外労働上限規制により、コンクリート製品業界においても製品搬入に影響がでる。大量搬入や搬入時間指定の抑制にご協力願いたい。